

■「琴線華」の由来は？
市の花「キンセンカ」に、「人の心の琴線に触れる種をまき、いつか華咲くよつこ」との願いをこめました。「琴は音、線は書、華は舞です」との質問に、そこまで考えていませんでしたが、5人にびったりな名前だと嬉しくなりました。



■ 結成のきっかけは？

2019年11月にびわ湖大津館で開催された和の祭典「近江のおもてなし」で初共演し、そこで書と舞と音のコラボレーションが実現、結成しました。栗東を拠点に、それぞれの分野で活動している5人が集まって表現すれば、何かおもしろい化学反応が起こるかもしれないと思ったことがきっかけです。

琴線華（キンセンカ）

（写真左より）

- 書：猪飼 宜妙（69歳）
- ビオラ：久野村 優子（54歳）
- 舞踊：鈴木 麻奈美（53歳）
- 箏：加納 佳津子（58歳）
- 書：松沢 麻美（55歳）

舞踊・箏・ビオラ・書のそれぞれの分野で活動する5人による芸術ユニット。和楽器と洋楽器の演奏に、舞と書道パフォーマンスを融合させた、新しいスタイルで表現。

■ どんなパフォーマンス？

「心るやと」「春の海」など聞き覚えのある親しみやすい曲の演奏に、舞と書道パフォーマンスを融合させます。ビオラと箏の美しい音色は和洋を超えて共鳴し、音と書が重なり合い、時にやわらかく、時にダイナミックな筆の躍動を感じることができます。百人一首を「さくら さくら」の曲のせ、古へとつぎなつ舞は艶やかです。公演では、和にこだわった衣装で、独創的な演出をしています。分野の違う5人の技と個性が、ひとつとけあう唯一無二のパフォーマンスです。

■ 今後の活動の抱負は？

旧和中散本舗の公演では「琵琶湖周航の歌」に「栗東山の子編」

を加え、初披露しました。栗東の魅力がギョツとつまったオリジナル歌詞を名曲にのせて誰もが歌えるように、地域で幅広く公演していきたいです。コロナ禍で芸術文化は後回しになりがちですが、お客さまの晴れ晴れとした表情に勇気づけられ、どんな時でも地道に続けることの大切さを実感しました。小さな種がやがて大きな華になるよう、今後も活動の場を広げ、発信していきたいです。



▲旧和中散本舗 大角家住宅の伝統的な空間で和洋弦楽器の演奏と百人一首舞、書道パフォーマンスが行われました。（9月22日 旧和中散本舗 秋の特別公開での公演）

軽費老人ホーム 入居者募集中

豊富な経験と実績が
あなたの幸せな老後を
しっかりサポートします

今がチャンス！
夫婦部屋・個室とも空いています。

高齡者ケアの総合施設

体験利用・ショート利用可
60歳から入居可

社会福祉法人 八起会



石部ケアハウス

☎0748-77-0025

〒520-3112 湖南市丸山4丁目5番1号
http://www.hachikikai.com

※お気軽にお電話ください。
FAX 0748-77-0370

有料広告

募集中

広報りっとうに
広告を出しませんか？

「広報りっとう」は市内約26000戸に毎月直接配布しています。お店や、教室などのPRにお役立てください。

広告料（1号1枠） 本文30,000円
お知らせ版20,000円（制作料を含みます）
規格 縦55mm×横85mm、モノクロ
※詳細と空き状況は、市HPでご確認ください

問合せ…秘書広報課 TEL551-0641 FAX553-1280

有料広告掲載のお申込み・お問合せは秘書広報課 ☎551-0641 FAX553-1280へ（掲載料金：本文最終ページ：1枠30,000円）
掲載内容のお問合せは、直接広告主へ。内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、市が推奨するものではありません。



人口(10月1日現在) 人口70,340人 男35,063人 女35,277人 前月より64人増 世帯数28,718世帯

この広報紙は、古紙配合の再生紙とベジタブルインクを使用しています。